



## 卒業生による実践的な就職支援プログラム

### 「武蔵しごと塾～OBOG・内定者訪問編～」11/23(木・祝)開催

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋德行）は、本学の3年生を対象とした実践的な就職支援プログラム「武蔵しごと塾～OBOG・内定者訪問編～」を11月23日（木・祝）に開催します。様々な業界で活躍している卒業生と内定を得た4年生に仕事内容や就職活動の進め方、選考内容など自由に相談することができます。

今回、OBOGの参加企業は26社で、学生には具体的な働き方をイメージしてもらい、就職活動の企業選択に活かしてもらうことが狙いです。また12月と1月の「武蔵しごと塾～集団面接編～」では、OBOG・内定者訪問編で学んだことを踏まえ、本番さながらの模擬面接など個々の実践力を高めるプログラムを開催予定です。

#### 武蔵しごと塾～OBOG・内定者訪問編～

- 日時：2023年11月23日（木・祝） 12:30-16:00
- 場所：武蔵大学 1号館、7号館教室
- 定員：200名 ※事前予約制
- 内容：学内設置の企業別ブースを自由に訪問。卒業生や内定を得た4年生に仕事内容や就職活動の進め方、選考内容など相談をすることができます。時間内であれば複数ブースでの相談が可能です。

※参加予定企業業種：IT、通信、コンサル、eコマース、マーケティング、メーカー、エンタメ、商社、金融、人材、運輸、不動産、教育、医療、公務員など。



#### 担当者の声（キャリア支援センター相談員 鈴木さん）

企業研究をする上で、仕事内容を理解することはとても重要です。武蔵しごと塾は、3年生と比較的年齢に近い卒業生をお招きし、普段の仕事などをざっくばらんに聞ける絶好の機会となっています。12月と1月に開催予定の「集団面接編」では、実践力を培います。これまでの受講者から「就職活動ですごく役立った」「短時間で一気に面接が上達した」という声の多い人気プログラムです。この機会を逃さず是非参加ください。



#### 武蔵大学のキャリアサポート

学生一人一人があらゆる場面で対応できる力を身につけ、納得のいく進路を選べるよう教職員が一丸となってサポートしており、**就職率は98%、進路納得度は94%です。**（2023年3月実績）

- 1. 個別相談：**キャリア支援センターにはキャリアコンサルタントの資格を持った職員が常駐していて、いつでも相談が可能です。**個別相談の全学生の利用率は90%以上。**
- 2. 学内外の支援：**卒業生、内定を得た4年生など武蔵大学独自のネットワークで学生主体の就業力を引き出します。**卒業生・内定を得た4年生の協力人数は合計約300名。**
- 3. キャリア支援講座：**「武蔵しごと塾」をはじめ様々なキャリア支援講座を**年間100回以上実施。**

#### —報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当：増田・西（ますだ・にし）

TEL：03-5984-3813 E-mail：[pubg-r@sec.musashi.ac.jp](mailto:pubg-r@sec.musashi.ac.jp)

## ■ 武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

